

## 経営情報学部が求める教員像と教員組織の編成方針

阪南大学は、「自由と清新の気風のもと、チャレンジ精神旺盛な意欲ある学生を育て、幅広い教養を持つ国際的なビジネスパーソンとして成長させること」を大学の使命としている。この使命の実現に貢献するべく、経営情報学部では、「複雑・高度化する企業経営の知識と情報システムの利用技術を兼ね備え、情報化する企業と国際社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成」を教育目標として掲げている。大学の使命および学部の教育目標に即して、経営情報学部では下記のように求める教員象と教員組織の編成方針を定める。

### 【経営情報学部が求める教員像】

#### 1. 能力

- ① 学部カリキュラムを構成する各専門分野の研究に邁進するとともに、そこからの知見を学生に平易に教授する能力
- ② 学生一人ひとりの目標と可能性を尊重するとともに、丁寧な教育を通して個々の学生との間に信頼関係を構築する能力
- ③ 経営情報学部の一員として、学部の教育目標に即した適切な行動を心掛けるとともに、学部運営の円滑化にも資する能力
- ④ 各専門分野の視点から個々の学生のキャリア形成を支援するとともに、進路について適切な助言を行う能力

#### 2. 姿勢

- ① 大学および学部の教育目標を理解し、それを反映した教育の実現に努める姿勢
- ② 個々の学生の目標に寄り添った教育活動の展開に努める姿勢
- ③ 積極的な意見発信を心掛け、学部運営の効率化に寄与する姿勢
- ④ 自身の専門分野において、真摯に学術研究の研鑽を重ねる姿勢

### 【教員組織の編成方針】

「複雑・高度化する企業経営の知識と情報システムの利用技術を兼ね備え、情報化する企業と国際社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成」という教育目標を達成するために、経営情報学部では次のように教員組織を編成する。まず、企業経営を成立させるための4つの主要な要素である「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の各々について、必要な学識を備えた専任教員を配置する。それだけでなく、人間性豊かな人材を輩出するために、一般教養に関する科目を担当できる専任教員も必要数配置する。

以上